

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和元年12月24日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をさせていただきます。

まず、1ページ目です。1.原子力規制委員会について。

(1)第50回原子力規制委員会、議題は9つございます。それぞれ御説明いたします。

議題1「九州電力株式会社玄海原子力発電所3号炉及び4号炉の発電用原子炉設置変更許可について(案) - 常設直流電源設備(3系統目)の設置 -」、こちらは11月20日の原子力規制委員会におきまして、原子力委員会と経済産業大臣への意見聴取をすることとされ、その回答があったことから、審査の結果の取りまとめと許可の決定について、委員会に諮るものです。

続きまして、議題2「関西電力株式会社からの高浜発電所4号機蒸気発生器伝熱管の損傷に係る報告に対する評価及び今後の対応について」、こちらは関西電力・高浜発電所4号機の蒸気発生器伝熱管が損傷した事象に関し、11月28日付で原因と対策についての報告があり、その説明を12月6日の公開会合で受けました。その説明を受けたことを踏まえて、報告に対する評価と今後の対応を委員会に諮るものです。

続きまして、議題3「新たな検査制度(原子力規制検査)の実施に向けた法令類の制定及び改正とこれらに対する意見募集の結果について(実用発電用原子炉施設関係)」、こちらは新検査制度の実施に向けて整備する法令類のうち、7月31日、9月25日、10月2日、これらの原子力規制委員会で意見募集を実施することとされました原子力規制委員会規則または規則等の解釈・ガイド等のうち、実用発電用原子炉に係るものの意見募集の結果を報告するとともに、それらの決定について、委員会に諮るものです。

続きまして、議題4「新たな検査制度(原子力規制検査)の実施のため必要な内規の整備及びそのための意見募集の実施について」、こちらは新検査制度の実施に向けて整備する法令類のうち、まだ意見募集を実施していない審査基準等の案を報告するとともに、意見募集の実施について、委員会に諮るものです。

続きまして、議題5「放射性同位元素等の規制に関する法律施行規則等の改正の方針 - 放射線測定信頼性確保について -」、こちらは放射性同位元素等規制法、いわゆるRI

法では、放射線施設に立ち入る者の放射線の測定を行う義務が許可等使用者にかかっております。しかしながら、その測定の信頼性を確保するための措置については、これまで規制上の要求がなかったのですが、新たに測定の信頼性を確保するための規制要求の方針の案を委員会に報告し、議論をいただくものです。

続きまして、議題6「令和2年度放射線安全規制研究推進事業の重点テーマの設定及び公募について」、こちらは12月12日に行われた放射線安全規制研究推進事業の研究推進課におきまして、令和2年度に公募する調査研究の重点テーマについて、ヒアリングと議論が行われました。その結果を踏まえて重点テーマの案を委員会に諮るものです。

続きまして、議題7「試験研究用等原子炉施設の審査の改善策等について」、こちらは日本原子力研究開発機構（JAEA）の原子炉安全性研究炉（NSRR）の設計・工事方法認可の申請漏れ事案がございましたが、それを9月25日の原子力規制委員会で調査結果を報告した際に、再発防止策に加えて原子力施設の審査の改善策についても報告するよう指示を受けました。これを踏まえて、まず、試験研究用等原子炉の審査の改善策を委員会に報告するものです。

続きまして、議題8「原子力規制委員会の令和元年度補正予算案及び令和2年度当初予算案・機構定員案について」、こちらは12月に閣議決定された今年度の補正予算案と来年度の当初予算・機構定員案について、委員会に報告するものです。

最後、議題9「次期中期目標案について（第4回）」、こちらは次期中期目標案に関しまして、11月22日の政策評価懇談会において外部有識者からいただいた指摘事項を委員会に報告するものです。

原子力規制委員会の関係は以上となります。

続きまして、審査会合の関係です。1ページ飛ばして3ページ目をおめくりください。真ん中から下に参ります。

1月9日木曜日、（10）第328回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合、こちらは、最近の一連の会合に続きまして、今回もまとめ資料の確認を行うものです。

（11）第820回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合、こちらは日本原電・東海第二発電所の特定重大事故等対処施設の設置変更許可についての審査を行うものです。

1枚おめくりいただきまして、4ページ目に参ります。一番上です。

1月10日金曜日、（12）第5回原子炉压力容器に対する供用期間中の破壊靱性の確認方法等の技術評価に関する検討チーム、こちらは11月22日に行われた第4回の検討チームにおいて説明を求めた事項の回答を受けるとともに、検討チームとしてのこれまでの検討を踏まえた技術評価の全体像が分かる資料を提示し、検討チーム内で検討を行うものです。

説明は以上となりますが、最後にお知らせです。

今週12月27日の定例ブリーフィング、金曜日の定例ブリーフィングはお休みさせていただきます。

ただきます。来年の定例ブリーフィングは1月7日火曜日からとなります。  
私からの説明は以上となります。

< 質疑応答 >

司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから質問のほうをお願いします。

質問のある方は手を挙げてください。御質問ございますか。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

- 了 -